

猿沢小学校学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和8年度第1回猿沢小学校学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年6月11日（木）午前9時10分から 11時30分まで
- 3 開催場所 猿沢小学校校長室
- 4 出席者
委員 菅原一委員（会長）、千田泰氏（副会長）、新渡戸隆道PTA会長（副会長）、及川史子委員、菅原吉寿委員、小野寺茂委員、大竹博行 猿沢小学校校長、吉田佳世 猿沢小学校副校長

※出席者には、校長より委嘱状を手交した。

欠席者には、後日副校長が届けた。

- 5 議題
 - (1) 授業参観
 - (2) 組織について
 - (3) 今年度の学校経営について
 - (4) 今年度の学校運営支援協議会の開催日について
 - (5) その他

- 6 公開、非公開の別 課題(1)非公開、課題(2)(3)(4)(5)公開

- 7 傍聴人 0人

- 8 議事内容

- (1) 組織について

会長に菅原一委員、副会長に千田泰委員、新渡戸隆道委員が互選され、全会一致で承認された。

- (2) 今年度の学校経営について

①学校経営基本方針 及び ②まなびフェスト

令和8年度の学校経営方針は、令和8年2月の開催時に確認し、本会議で以上の基本方針について、原案通り承認された。

AI（NotebookLM）による「学校経営マネジメント評価と提言」をもとに、昨年度までの学校経営に係る課題と今年度の方針について校長が説明をし、委員からの質問に回答した。

【複式指導について】

委員 ・小規模学校での課題が複式での指導である。

・どんな間接指導をするか、研修を進めてほしい。

校長 ・外部講師による校内研修を予定している。間接指導の方法の1つとしてICT活用も進めていく。

【働き方改革に関わって】

委員 ・残業時間は、どのような状況か。

・AI評価による単発的な行事の廃止や縮小とは何か。

校長 ・残業時間は、市内の他校と同じぐらい。小規模校ならではのとして、職員1人当たり受け持つ分掌が3～4つ。教育活動に専念できるように、軽重をつけていきたい。

・学校行事の開催方法について、自然環境の変化に配慮した変更や地域行事と関連させていくなど改善を図っていきたい。

委員 ・児童数と残業量は関係ない。

・新しい事業でも、負担が増えなければよい。

③学習活動及び環境整備の支援について

学校支援地域本部事業及び猿沢地域における各機関、PTAとの連携について昨年度の報告と今年度の予定を副校長が説明した。

④放課後子ども教室及び市民センターにおける児童の利用指導について

学校による利用指導や巡回の様子及び放課後子ども教室や市民センターにおける児童の様子について副校長と市民センター長が説明をした。

【指導内容の改善について】

委員 ・場をわきまえた声の大きさを話せるようにさせたい。

・正面から向き合い、児童が「真剣に考えてくれている」と分かるまで、繰り返し教え続けてほしい。

⑤その他

6月30日「土砂災害・全国防災訓練」猿沢地域参加についての概要等を副校長から説明した。

(3) 今年度の学校運営支援協議会の日程について

資料に基づき副校長から説明をした。

(4) その他

特になし。

9 担 当

一関市立猿沢小学校 副校長 吉田 佳世